

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成18年10月12日(2006.10.12)

【公表番号】特表2004-525799(P2004-525799A)

【公表日】平成16年8月26日(2004.8.26)

【年通号数】公開・登録公報2004-033

【出願番号】特願2002-578296(P2002-578296)

【国際特許分類】

B 4 1 M 5/26 (2006.01)

C 0 9 B 23/00 (2006.01)

C 0 9 B 57/00 (2006.01)

G 1 1 B 7/244 (2006.01)

G 1 1 B 7/26 (2006.01)

C 0 7 D 277/20 (2006.01)

C 0 7 D 277/42 (2006.01)

C 0 7 D 293/06 (2006.01)

C 0 7 D 307/66 (2006.01)

C 0 7 D 333/36 (2006.01)

C 0 7 D 405/06 (2006.01)

C 0 7 D 409/06 (2006.01)

C 0 7 D 409/14 (2006.01)

C 0 7 D 413/14 (2006.01)

C 0 7 D 417/04 (2006.01)

C 0 7 D 417/06 (2006.01)

C 0 7 D 417/12 (2006.01)

C 0 7 D 417/14 (2006.01)

C 0 7 D 471/06 (2006.01)

C 0 7 D 513/04 (2006.01)

【F I】

B 4 1 M 5/26 Y

C 0 9 B 23/00 K

C 0 9 B 23/00 L

C 0 9 B 23/00 M

C 0 9 B 57/00 Z

G 1 1 B 7/24 5 1 6

G 1 1 B 7/26 5 3 1

C 0 7 D 277/42

C 0 7 D 293/06

C 0 7 D 307/66

C 0 7 D 333/36

C 0 7 D 405/06

C 0 7 D 409/06

C 0 7 D 409/14

C 0 7 D 413/14

C 0 7 D 417/04

C 0 7 D 417/06

C 0 7 D 417/12

C 0 7 D 417/14

C 0 7 D 471/06

C 0 7 D 513/04 3 0 1

【誤訳訂正書】

【提出日】平成18年8月22日(2006.8.22)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

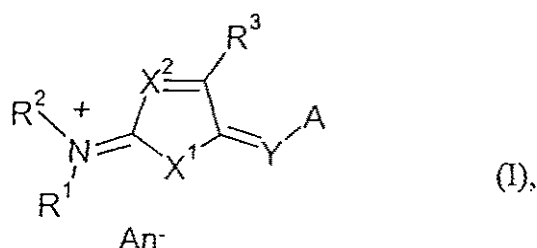
【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

基板を有し、この基板の表面上に光により書き込み可能な情報層が設けられていて、青色光、赤色光又は赤外線により書き込み及び読み出すことができ、前記の情報層は吸光性化合物を含有する光学データ記録媒体において、吸光性化合物として少なくとも1種のカチオン性アミノ複素環式色素が使用されており、前記のカチオン性アミノ複素環式色素が式I

【化1】



[式中、

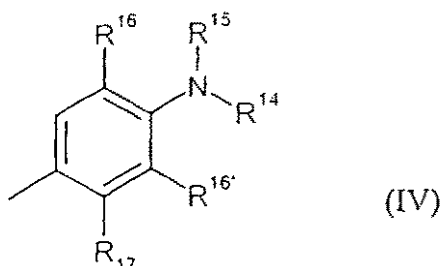
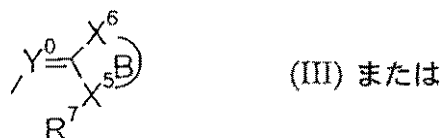
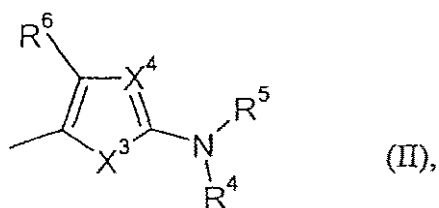
 X^1 はO又はSを表し、 X^2 はC R^{10} 又はNを表し、 R^3 は水素、C $_1 \sim C_6$ -アルキル、ハロゲン、ヒドロキシ、C $_6 \sim C_{10}$ -アリール、NR 8 R 9 又は-CH=Y-Aを表し、R 1 、R 2 、R 8 及びR 9 は互いに無関係に水素、C $_1 \sim C_6$ -アルキル、C $_5 \sim C_7$ -シクロアルキル、C $_6 \sim C_{10}$ -アリール又はC $_7 \sim C_{15}$ -アラルキルを表すか、又はNR 1 R 2 及びNR 8 R 9 は互いに無関係にピロリジノ、モルホリノ、ピペラジノ又はピペリジノを表し、R 10 は水素、シアノ、C $_1 \sim C_6$ -アルキル、ハロゲン又はC $_6 \sim C_{10}$ -アリールを表し、Yは=Y 1 -(Y 2 =Y 3) $_n$ -を表し、Y $^1 \sim Y^3$ は互いに無関係にN又はC-R 18 を表し、その際、n=1の場合、それぞれY 1 ；Y 2 、Y 1 ；Y 3 又はY 2 ；Y 3 の基R 18 は架橋を形成することができ、

nは0又は1を表し、

R 18 は水素、シアノ又はC $_1 \sim C_3$ -アルキルを表し、

Aは式

【化 2】



[式中、

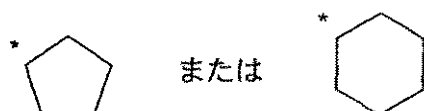
X^3 は O 又は S を表し、

X^4 は CR^{11} 又は N を表し、

R^6 は水素、 $C_1 \sim C_6$ -アルキル、ハロゲン、ヒドロキシ、 $C_6 \sim C_{10}$ -アリール又は $NR^{12}R^{13}$ を表すか、又は

R^3 及び R^6 は -O-、-CH₂- 又は -C(CH₃)₂- 架橋か、又は式

【化 3】



の架橋を形成することができ、但し、アスタリスク (*) の C 原子から 2 個の単結合が出ており、

R^4 、 R^5 、 R^{12} 及び R^{13} は互いに無関係に水素、 $C_1 \sim C_6$ -アルキル、 $C_5 \sim C_7$ -シクロアルキル、 $C_6 \sim C_{10}$ -アリール又は $C_7 \sim C_{15}$ -アラルキルを表すか、又は

NR^4R^5 及び $NR^{12}R^{13}$ は互いに無関係にピロリジノ、モルホリノ、ピペラジノ又はピペリジノを表し、

R^{11} は水素、シアノ、 $C_1 \sim C_6$ -アルキル、ハロゲン又は $C_6 \sim C_{10}$ -アリールを表し、

X^5 は窒素を表すか、又は

$X^5 - R^7$ は S を表し、

X^6 は O、S、N - R^{19} 、 CR^{20} 又は $CR^{20}R^{21}$ を表し、

Y^0 は N 又は C - R^{18} を表し、

R^7 及び R^{19} は互いに無関係に $C_1 \sim C_{16}$ - アルキル、 $C_3 \sim C_6$ - アルケニル、 $C_5 \sim C_7$ - シクロアルキル又は $C_7 \sim C_{16}$ - アラルキルを表し、

R^{20} 及び R^{21} は互いに無関係に $C_1 \sim C_4$ - アルキルを表すか、又は $CR^{20}R^{21}$ は式

【化 4】



の 2 価の基を表し、但し、アスタリスク (＊) の環原子から 2 個の結合が出ており、

B は X^5 、 X^6 及びその間に結合されている C 原子と一緒に、5 員又は 6 員の芳香族複素環もしくは準芳香族複素環もしくは部分水素化複素環を表し、これは 1 ～ 4 個のヘテロ原子を有してよく、及び / 又はベンゼン縮合又はナフタレン縮合されていてよく、及び / 又は非イオン性の基により置換されていてよく、

R^{14} 及び R^{15} は互いに無関係に水素、 $C_1 \sim C_{16}$ - アルキル、 $C_4 \sim C_7$ - シクロアルキル、 $C_7 \sim C_{16}$ - アラルキル、 $C_6 \sim C_{10}$ - アリール又は複素環式基を表すか、又は

$NR^{14}R^{15}$ は N を介して結合されている 5 員又は 6 員の飽和環を表し、これは付加的に N 又は O を有してよく、及び / 又は非イオン性の基により置換されていてよく、

R^{16} 及び $R^{16'}$ は互いに無関係に水素、 $C_1 \sim C_{16}$ - アルキル、 $C_1 \sim C_{16}$ - アルコキシ又はハロゲンを表すか、又は

R^{16} ; R^{14} 及び / 又は $R^{16'}$; R^{15} は 2 員又は 3 員の架橋を形成し、これは O 又は N を有してよく、及び / 又は非イオン性の基により置換されていてよく、

R^{17} は水素、 $C_1 \sim C_{16}$ - アルキル、 $C_1 \sim C_{16}$ - アルコキシ、ハロゲン、シアノ、 $C_1 \sim C_4$ - アルコキシカルボニル、 $O - CO - R^{22}$ 、 $NR^{23} - CO - R^{22}$ 、 $O - SO_2 - R^{22}$ 又は $NR^{23} - SO_2 - R^{22}$ を表し、

R^{22} は水素、 $C_1 \sim C_{16}$ - アルキル、 $C_4 \sim C_7$ - シクロアルキル、 $C_7 \sim C_{16}$ - アラルキル、 $C_1 \sim C_{16}$ - アルコキシ、モノ - もしくはビス - $C_1 \sim C_{16}$ - アルキルアミノ、 $C_6 \sim C_{10}$ - アリール、 $C_6 \sim C_{10}$ - アリールオキシ、 $C_6 \sim C_{10}$ - アリールアミノ又は複素環式基を表し、

R^{23} は水素又は $C_1 \sim C_4$ - アルキルを表す]

の基を表し、

An^- はアニオンを表す]

を有することを特徴とする光学データ記録媒体。

【請求項 2】

基板が透明である、請求項 1 記載の光学データ記録媒体。

【請求項 3】

基板が既に 1 つ又は複数の反射層で被覆されている、請求項 1 記載の光学データ記録媒体。

【請求項 4】

基板の表面上に 1 つ又は複数の反射層、保護層又は他の基板又はカバー層が設けられている、請求項 1 記載の光学データ記録媒体。

【請求項 5】

光がレーザー光である、請求項 1 記載の光学データ記録媒体。

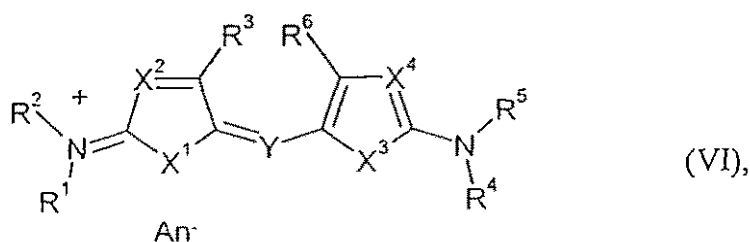
【請求項 6】

情報層が結合剤を含有する、請求項 1 記載の光学データ記録媒体。

【請求項 7】

式 (VI)

【化5】



[式中、

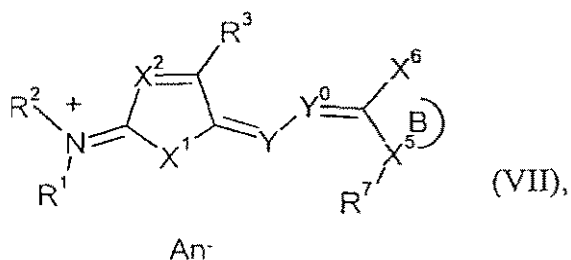
 X^1 及び X^3 は互いに無関係に O 又は S を表し、 X^2 は CR^{10} 又は N を表し、 X^4 は CR^{11} 又は N を表し、 R^3 は水素、メチル、エチル、プロピル、ブチル、塩素、フェニル、トリル、メトキシフェニル、キシリル又は NR^8R^9 を表し、 R^6 は水素、メチル、エチル、プロピル、ブチル、塩素、フェニル、トリル、メトキシフェニル、キシリル又は $NR^{12}R^{13}$ を表すか、又は $n = 0$ の場合、 R^3 及び R^6 は一緒に $-O-$ 、 $-CH_2-$ 又は $-C(CH_3)_2-$ 架橋を形成し、 R^1 、 R^2 、 R^4 、 R^5 、 R^8 、 R^9 、 R^{12} 及び R^{13} は互いに無関係に水素、プロピル、ブチル、シアノエチル、ヒドロキシエチル、ヒドロキシプロピル、シクロペンチル、シクロヘキシル、フェニル、トリル、メトキシフェニル、キシリル、ベンジル、フェネチル又はフェニルプロピルを表すか、又は NR^1R^2 、 NR^4R^5 、 NR^8R^9 及び $NR^{12}R^{13}$ は互いに無関係にピロリジノ、ピペラジノ、N-メチル-ピペラジノ又はピペリジノを表し、 R^{10} 及び R^{11} は互いに無関係に水素、シアノ、メチル、エチル、プロピル、ブチル、フェニル、トリル、メトキシフェニル又はキシリルを表し、 Y は $=Y^1 - (Y^2 = Y^3)_n -$ 又は N を表し、 $Y^1 \sim Y^3$ は CH を表し、 n は 0 又は 1 を表し、 An^- はアニオンを表す]

のカチオン性アミノ複素環式色素。

【請求項 8】

式 (VII)

【化 6】



[式中、

 X^1 は O 又は S を表し、 X^2 は CR^{10} 又は N を表し、 R^3 は水素、メチル、エチル、プロピル、ブチル、塩素、フェニル、トリル、メトキシフェニル、キシリル又は NR^8R^9 を表し、 R^1 、 R^2 、 R^8 及び R^9 は互いに無関係に水素、メチル、エチル、プロピル、ブチル、

シアンエチル、ヒドロキシエチル、ヒドロキシプロピル、シクロペンチル、シクロヘキシル、フェニル、トリル、メトキシフェニル、キシリル、ベンジル、フェネチル又はフェニルプロピルを表すか、又は

NR^1R^2 及び NR^8R^9 は互いに無関係にピロリジノ、モルホリノ、ピペラジノ、N - メチル - ピペラジノ又はピペリジノを表し、

R^{10} は水素、シアノ、メチル、エチル、プロピル、ブチル、フェニル、トリル、メトキシフェニル又はキシリルを表し、

環Bは、 X^5 がNを表す場合、 X^5 及び X^6 と一緒に、ベンゾチアゾール - 2 - イリデン、1, 3 - チアゾール - 2 - イリデン、ベンズオキサゾール - 2 - イリデン、ベンズイミダゾール - 2 - イリデン、3H - インドール - 2 - イリデン、ジヒドロピリジン - 2 - もしくは4 - イリデン、ジヒドロキノリン - 2 - もしくは4 - イリデン、1, 3 - チアゾリン - 2 - イリデン、1, 3 - オキサゾリン - 2 - イリデン、イミダゾリン - 2 - イリデン又はピロリン - 2 - イリデンを表すか、又は $\text{X}^5 - \text{R}^7$ がSを表す場合、1, 3 - ジチオール - 2 - イリデンを表し、その際、上記環はそれぞれメチル、エチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、フッ素、塩素、臭素、シアノ、ニトロ、メトキシカルボニル、エトキシカルボニル、メチルチオ、ホルミルアミノ、アセチルアミノ、プロピオニルアミノ、フェニル、トリル、メトキシフェニル、フェノキシ、ベンゾイルアミノ、ジメチルアミノ、ジエチルアミノ、ジプロピルアミノ、N - メチル - N - フェニルアミノ、ピロリジノ、モルホリノ又はピペリジノの一連の3個までの基により置換されていてよく、

R^7 はメチル、エチル、プロピル、ブチル、シアンエチル、ヒドロキシエチル、ヒドロキシプロピル、アリル、シクロペンチル、シクロヘキシル、ベンジル、フェネチル又はフェニルプロピルを表し、

Y は $\text{Y}^1 - (\text{Y}^2 = \text{Y}^3)_n$ - 又はNを表し、

$\text{Y}^1 \sim \text{Y}^3$ はCHを表し、

n は0又は1を表し、

Y^0 はCH又はNを表し、

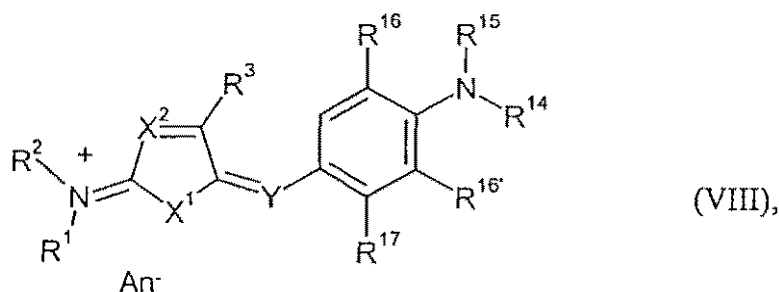
An^- はアニオンを表す]

のカチオン性アミノ複素環式色素。

【請求項9】

式(VIII)

【化7】



[式中、

X^1 はO又はSを表し、

X^2 は CR^{10} 又はNを表し、

R^3 は水素、メチル、エチル、プロピル、ブチル、塩素、フェニル、トリル、メトキシフェニル、キシリル又は NR^8R^9 を表し、

R^1 、 R^2 、 R^8 及び R^9 は互いに無関係に水素、メチル、エチル、プロピル、ブチル、シアンエチル、ヒドロキシエチル、ヒドロキシプロピル、シクロペンチル、シクロヘキシル、フェニル、トリル、メトキシフェニル、キシリル、ベンジル、フェネチル又はフェニルプロピルを表すか、又は

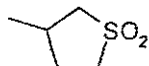
NR^1R^2 及び NR^8R^9 は互いに無関係にピロリジノ、ピペラジノ、N - メチル - ピペ

ラジノ又はピペリジノを表し、

R^{10} は水素、シアノ、メチル、エチル、プロピル、ブチル、フェニル、トリル、メトキシフェニル又はキシリルを表し、

R^{14} 及び R^{15} は互いに無関係に水素、メチル、エチル、プロピル、ブチル、シアンエチル、ヒドロキシエチル、ヒドロキシプロピル、シクロペンチル、シクロヘキシル、フェニル、トリル、メトキシフェニル、キシリル、ベンジル、フェネチル、フェニルプロピル、ピリジル又は式

【化 8】



の基を表すか、又は

$NR^{14}R^{15}$ はピロリジノ、モルホリノ、ピペラジノ、N - メチル - ピペラジノ又はピペリジノを表し、

R^{16} 及び $R^{16'}$ は互いに無関係に水素、メチル、エチル、メトキシ、エトキシ又は塩素を表すか、又は

R^{16} ; R^{15} 及び / 又は $R^{16'}$; R^{14} は $-(CH_2)_2-$ 又は $-(CH_2)_3-$ 架橋を形成し、これは 3 個までのメチル基により置換されていてよく、

R^{17} は水素、メチル、エチル、メトキシ、エトキシ、塩素、シアノ、メトキシカルボニル、エトキシカルボニル、 $O-CO-R^{22}$ 、 $NR^{23}-CO-R^{22}$ 、 $O-SO_2-R^{22}$ 又は $NR^{23}-SO_2-R^{22}$ を表し、

R^{22} はメチル、エチル、トリフルオロメチル、シクロペンチル、シクロヘキシル、ベンジル、メトキシ、エトキシ、ジメチルアミノ、ジエチルアミノ、メチルアミノ、フェニル、フェノキシ、アニリノ又はピリジルを表し、

R^{23} は水素又はメチルを表し、

Y は $Y^1 - (Y^2 = Y^3)_n$ - 又は N を表し、

$Y^1 \sim Y^3$ は CH を表し、

n は 0 又は 1 を表し、

An^- はアニオンを表す]

のカチオン性アミノ複素環式色素。

【請求項 10】

請求項 1 記載の光学データ記録媒体の製造法において、基板をカチオン性アミノ複素環式色素で被覆することを特徴とする製造法。

【請求項 11】

青色光、赤色光、赤外線、殊に赤色光、殊に赤色レーザー光で書き込まれた、請求項 1 記載の光学データ記録媒体。